



02 第19回「天孫降臨霧島祭」を開催しました
高千穂河原で山の日イベントを開催しました
山印帳アドベンチャーラリーを開催しました

03 第2回トレイルメンテナンスデイを開催しました
WEB版『きりしま旅するカード』制作します
NEWFACE

04 未来予想図
新規入会会員紹介
編集後記



未来予想図

#24

一般財団法人 自然公園財団
高千穂河原支部 清水 悠未さん

霧島市で活躍される若手のおはなし。

私は、高千穂河原パークサービスセンターで働いています。
高千穂河原は、霧島錦江湾国立公園にある高千穂峰の麓に位置しており、ここで私は、登山に訪れた方々への案内や、登山口のトイレ・休憩所などの公園施設の美化清掃・維持管理・補修、さらには駐車場や登山道の整備などを行っています。豊かな自然に囲まれた霧島で、大好きな自然を身近に感じながら働く毎日は、本当に充実しています。



昔から自然や生き物、昆虫が大好きで、友人と一緒に山へ遊びに行くことが多かったです。登山を通じて、さまざまな昆虫や植物と触れ合うことで、自然の魅力を深く感じてきました。転職を考えていたとき、ちょうど自然公園財団高千穂河原支部の求人を見つけ、私が愛をもって働くことができる仕事は「これだ!」と思い応募しました。

た。登山道整備中に訪れる方々から感謝の言葉をいただいたり、珍しい動植物を発見して感動されている姿を見たときには、特にやりがいを感じます。

週に3、4日は山で巡視や草刈りを行い、重い荷物を背負って山に登るため、体力や体調管理には特に気を付けて過ごしています。今年の8月に刈り払い機の安全衛生教育講習を修了し、来年はチェーンソーの特別教育講習を修了する予定です。経験を積み重ね、倒木処理や登山者が安全に通行できる登山道づくりをできるようにしたいと思っています。自然環境の保護や登山者の安全に配慮しつつ、より多くの人々が登山や生き物、昆虫の魅力に気づくことができる場所になりたいです。

これからも、霧島の動植物を守りながら環境整備を行うことで、自然と人間がより良く共存できる社会を目指していき、山から霧島を盛り上げていきたいと考えております。



編集後記

暑さも寒さも彼岸までといいますが、夏の暑さも過ぎて段々秋らしくなってきました。気温が下がると温泉に行く回数が増えるのは私だけでしょうか。

さて、いざ霧島キャンベーン実行委員会では令和2年より実施している霧島の温泉を巡るデジタルスタンプラリー「令和場所きりしまゆ旅」は、今年の11月26日(いい風呂の日)で4年を迎えます。これまで全体参加者のべ8,602名。48施設制覇された横綱は第85代まで誕生して、県内外問わず沢山の方に大変好評いただいております。

このイベントは期限を設けていないため、自身のペースで時間をかけてゆっくりと温泉を楽しむことができます。

皆様もぜひ多種多様な霧島の温泉に癒されながら霧島の温泉横綱を目指しましょう。
(土器蘭)



新規入会会員紹介

(令和6年9月1日現在)

- 【自炊宿】
 - 奥霧島皇子原公園キャンプ場
代表: 内村 雅樹
- 【観光施設等】
 - 御池観光有限会社
代表: 竹井 志織
- 【飲食業】
 - うなぎ料理よし宗
代表: 小田 宗寛

編集発行



〒899-6603
鹿児島県霧島市牧園町高千穂 3878-114
TEL:0995-78-2115 FAX:0995-78-3487



第19回「天孫降臨霧島祭」を開催しました



8月31日(土)、9月1日(日)の2日間、みやまコンセルで第19回天孫降臨霧島祭を開催しました。

今年も国立公園「霧島」指定90周年を記念して、1日目の神楽まつりのオープニングでは霧島九面太鼓保存会と霧島神楽保存会、霧島の大自然の映像がコラボレーションした特別演出を披露しました。神楽は地元団体の霧島神楽振興会をはじめ、島根県から西村神楽社中、高原町から狭野神楽をゲストに迎え、それぞれ

特色の違う神楽で来場者を魅了しました。2日目の太鼓まつりは同じく国立公園90周年を迎える長崎県雲仙市から瑞宝太鼓、県内からも選りすぐりの太鼓団体をゲストに迎え、圧巻のパフォーマンスで会場をパワフルに盛り上げました。太鼓まつりはチケットが完売となり、来場者数は両日で約1,000名でした。

今年も時間を早めて14時から開演する事ができ、多くの来場者から「来年もこの時間で開催して欲しい」とのお声を頂きました。



高千穂河原で山の日イベントを開催しました



霧島が日本初の国立公園に指定されて90周年を記念して山の日イベント「霧島トレイルピクニック90」を開催しました。高千穂河原トレイルメンテナンスデイ2、山印帳アドベンチャーラリー、野鳥の巣箱づくり、山歩き教室、きりしま森の探検隊、午後からは高千穂河原ピジターセンターにて霧島市消防局の蔵園さん、温泉ソムリエ六三四さんの講演会も行いました。

複数の団体による同日開催イベントは数多くの準備を要しましたが、たくさんのお客様が山の日の冒険を楽しんでいました。8月11日の駐車場台数は合計269台(昨年は165台)の盛況ぶり

で全てのイベントを無事終わりました。イベントを通じて霧島には山に関わる心強い方が多くいることを実感し、改めてその衆智を集め、国立公園「霧島」を盛り上げていきたいと思えます。(西沢)

山印帳アドベンチャーラリーを開催しました

8月11日「山の日」に多くのイベントが同時開催された中、観光協会では初めての試みでもあるロゲイニングスポーツ「山印帳アドベンチャーラリー」を開催しました。



「山印帳アドベンチャーラリー」とは、地図を頼りに制限時間2時間以内に中岳

中腹探勝路や神宮の森散策路、高千穂峰などに設定した約60カ所のチェックポイントを探し出し、より多くのポイント得点を獲得した人(グループ)が勝者となるトレッキング×ロゲイニングスポーツです。更に、ブリー賞や得点ピタリ賞など皆さんに入賞のチャンスが設けられました。また、山印帳を持参の方には、オリジナル缶バッチのプレゼントや一日限りの限定オリジナルスタンプも用意しました。3、2、1のカウントダウンで勢い良くスタートを切った13組30名の参加者達は、高得点を獲得するために作戦をたて2時間後全員が見事時間内にゴールされました。このイベントを企画した目的の一つ「山印帳のユーザー同士の交流と登山初心者の方々に山を親しんでいただく」という目的は達成できたと思っております。参加者からは次回も参加したいという意見も多く、今後につながる記念すべき第1回目となりました。(西村)

第2回トレイルメンテナンスデイを開催しました

霧島で登山道整備の意識を広げるため4月13日に第1回目を開催した高千穂河原トレイルメンテナンスデイ。8月11日には第2回目を開催致しました。今回も申込開始から僅か1週間で募集定員に達する関心の高さを、県内外から



17名の方が参加されました。まずは中岳探勝路の登山コースを自然公園財団高千穂河原支部の説明のもと巡視しました。そこで荒れたポイントや優先順位の高い場所を決めて整備をおこないました。火山灰や土で覆われた木の階段の復元、鎌を使って伸びた茅の手入れを参加者が真剣な眼差しで体験しておりました。体験後のアンケートでは「見えない所で登山道を守っている活動に感謝」、「実際に体験してみてもよかった」、「この修繕工法をもっと広げてほしい」など継続的な開催を望む声が多く寄せられました。次回は11月9日、鹿ヶ原にて清涼飲料水メーカー伊藤園との協同企画として開催予定です。(西沢)

WEB版「きりしま旅するカード」を制作します

各観光案内所に設置し観光地や観光施設を名刺サイズのカードで紹介する「きりしま旅するカード」のWEB版を制作しました。

従来通り、紙媒体メインで運用を続けていきますが、カードで紹介された内容をWEBにも掲載することで本取り組みの認知度を向上させるだけでなく、全国



の閲覧者に向けて施設情報をPRすることが出来ます。(弊会WEBサイトは月間で約20,000ユーザーのアクセスがあります。)お申し込みは霧島市観光協会の会員限定で受け付けておりますので、ぜひ同封している「きりしま旅するカード参加のお誘い」の資料をご一読のうえ、参加をご検討ください。

(村上)

NEW FACE



池澤 明帆
(いけざわ あきほ)

所属：霧島温泉観光案内所

9月から霧島温泉観光案内所に勤務しております池澤と申します。霧島は温泉や自然、食などたくさん魅力が詰まった町です。素晴らしいものがたくさんある霧島を、観光客や地元の方々にPRするお手伝いができるらと思っております。よろしくお願ひします。